

事業 番号	事業名	事業概要		確定額 (千円)	事業区分
		事業実施により実現できた具体的効果・成果			重点等
	事業者名	実施地等			
		実施期間			
URL					

内42	第17回分子線エピタキシー国際会議	<p>MBE技術そのものの進展状況、技術の複合化による新しい展開、デバイスの量産化、新しい機能デバイスの開発、新現象の発見など、MBE技術に関わる諸問題を討論するとともに、若手人材の育成を目的として、国際会議を開催した。</p>	2,200	国際会議
		<p>本会議は、2年に1度開催される、当該分野の最高の会議である。 また、参加者の約半数が外国からの参加者であり、参加国も25ヶ国に及び、真に国際学会と言える。 会議の運営においても、ほとんど支障が発生することなく成功裏に終わることができた。</p> <p>本分野の技術的発展及び人的交流に大きく貢献することができた。 特に、昨今、アンチモン系材料や希薄窒化物半導体など、赤外光デバイスの礎となる材料の成長技術の研究が大幅に進展しているが、これらは光通信技術の高速化や大気中のガスセンシングなどへの応用が可能であり、便利かつ安全・安心な社会の実現への鍵とされる、高速フォトニックネットワーク技術や、赤外光を用いた地球環境のモニタリング技術など、人類の幸せに貢献する基礎的な学術研究として、大きな波及効果が期待される。</p>		
	<p>第17回分子線エピタキシー国際会議組織委員会</p>	<p>【実施地等】奈良</p> <p>【実施期間】2012/9/23～2012/9/28</p>		【重点事項 該当事業】
<p><a href="http://mbe2012.jp/">http://mbe2012.jp/</a></p>				